

令和元年度 北杜市健康づくり推進協議会委員委嘱式

及び第1回北杜市健康づくり推進協議会会議録

審議会会議の名称：第1回北杜市健康づくり推進協議会

開催日時：令和元年7月10日(水) 午後3時～午後5時

開催場所：北杜市役所 西会議室

公開・非公開の別：公開

傍聴人の人数：0人

議事

- (1) 健康づくり推進協議会の役割について
- (2) 第2次北杜市健康増進計画及び北杜市民の様子について
- (3) 平成30年度事業実施及び令和元年度事業計画について
- (4) その他

出席者 委員14名

吉田和徳 津金永二 輿石義彦 藤巻早苗 五十嵐咲子 原藤進 矢崎敏明
雨宮智博 三井紀子 坂本仁 齊木和茂 浅川正人 佐々木衛 赤羽久

事務局15名

市民部長 浅川 辰江
健康増進課 小泉雅人 佐藤悦子 輿水秀子 小澤祥子 小池まどか
介護支援課 八巻弥生 中田貴美子
ほくとっこ元気課 中田はるみ 白倉百合香 櫻井義文
子育て応援課 中田治仁
福祉課 植松宏夫
障害者総合支援センター 三井ひろみ

欠席者1名

三井勇

署名録委員

興石義彦 藤巻早苗

—— 午後3時開会 ——

1. 開会あいさつ

2. 委嘱状交付

新規委員に委嘱状の交付

3. 市長あいさつ

4. 委員及び職員自己紹介

5. 会長・副会長の選任

6. 会長あいさつ

7. 議事

(1) 健康づくり推進協議会の役割について説明する

質疑なし

(2) 第2次北杜市健康増進計画及び北杜市民の様子について説明する

(委員)

健康診断の受診率があまり良くないということですが、病気にかかった方が健康診断を受けている人か受けていない人かはわかるのでしょうか。

(事務局)

毎年度1月に健康診断の実施状況調査票を全世帯に送付していますが、全員の方からは返信が無いので、把握できていないところもあります。

(委員)

病院の方で来た人に市の健康診断を受けたか聞いてもらって市がバックアップするようにしたり、健康診断を受けないの方が罹患率が高いということが分かれば、そのことを市民に知らせたりすると、市民が健康診断を受けた方がいいと思うようになるのではないかと思います。

(事務局)

国民健康保険の40歳から74歳までのデータでは、健診を受けている方は受けていな

い方よりも医療費が低いという現状がございますので、今後市民に健康情報をお知らせしていく際には案内をしていきたいと思えます。

(委員)

資料2-3の町別の高齢化率は白州町がとりわけて率が高いのですが、具体的に教えていただきたい。

(事務局)

もともと白州地区は高い状況であり、そこから徐々に高くなっていち早く40%を越えてしまっている状況かと思われま。

(委員)

町別高齢化率これは前期と後期があると思われるのですが、その資料は出せるのでしょうか。

(事務局)

今回は65歳以上の高齢化率ということで提示をさせていただいていますが、住民基本台帳を元にしていますので、前期、後期という形では数字的には出せると思えます。

(委員)

出せますよね。そこで出すのとではバランスが違ってくるのではありませんか。65歳以上でも、75歳以上となると変化が出てくると思えます。

(事務局)

次回ご提示させていただきたいと思えます。

(議長)

高齢者の定義があまりはつきりはしていないのですが、60年くらい前に世界保健機構で決まって、65歳ということになったのだそうです。高齢者の雇用という意味の国の法律では確か55歳が高齢者ということになっていまして、きまりははつきりしません。ただ、60年前の寿命が今と全然違います。75歳以上を高齢者としたほうがいいのではないかという話もありますし、70歳を基準に引き上げようという話もあるのですが、医療、年金、退職年齢等問題がありまして、高齢者の年齢を引き上げようというふうにはなっていないようです。

(委員)

マスコミの報道ですと山梨県の健康寿命は男性は日本一、女性は3位ですが、北杜市のデータはあるのでしょうか。

(事務局)

北杜市自体ではきちんとしたデータが出せていないのですが、健康寿命の算出の仕方は3種類ありまして、県の方で出している形になっておりますので、今のところ市では独自に出していない状況です。

(委員)

健康寿命がそういう状況であるのであれば、できればそういう数字も出したほうが良

いのではないかという、個人的な意見です。

(委員)

北杜市のある町の都会からの転入者がかなり多いと聞いていますけれども、転入者の人達の平均年齢はどのくらいなのか、高齢者が多いのか、若い人達が転入しているのかということと、資料2-1の7に転入者の割合という表がありますが、転入と出生となっているのですが、教えていただきたいのですが。

(事務局)

先に北杜市の転入の状況についてご説明申し上げます。60歳代の方の割合としてはやはり多い数字です。転出は20代が多いという印象になっています。

(事務局)

転入者の割合という表については、平成25年から平成31年の5年間を足したもので数が多いかと思いますが、転入した数と、北杜市で生まれた数を比べると26%が転入ということで高齢者も転入が多いですが、子どもを連れて若い人が転入したり、若い人が来て子どもを生むということが分かるかと思います。

(委員)

転出の方はどうなっているのでしょうか。町別の転出を知りたいのですが。白州町が高齢化が高いというのは、転入があまり変わらないとすれば、若い人が出てっているかと思ったので。

(事務局)

人口動態の転出、転入につきましては、全体的な原稿しかありませんので、機会がありましたら皆様に御報告したいと思います。

(議長)

転出につきましては、次の機会にでも教えていただければありがたいと思います。私も一時転出して戻ってきたのですが、出て行って帰ってこない人も結構いると思いますので。帰ってくる人を見ると、親を見るために戻ってきた人もちらほらいらっしゃいましたので、日本全体でそうでしょうけれども、その辺の出入りというのはどこも同じなのかなとは思いますが。また事務局で調べましたら教えてください。

(3) 平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画

(委員)

県の糖尿病性腎症の重症化予防がありますが、国保の診療報酬レセプトと付け合わせて未受診者に勧奨をかけるという体制は北杜市はないのでしょうか。主に国保に対する健診なのですが、協会けんぽの家族の受診率が20%か30%しかない、国保の方から支援の方ができるのでしょうか。

(事務局)

糖尿病性腎症について、重症化予防として北杜市では令和3年度から実施を考えてい

ます。県のマニュアルに準じ、医師の協力をいただく仕組みづくりを考えているところ
です。協会けんぽの方は、市でデータ把握が難しい状況です。今現在協会健保とできる
限りの連携を図っているところは、協会けんぽの方の資料の控えを市の結果報告会で
活用し、身近なところで受けていただくことは提供をする中、行っているところですが、
実際に家族の方の受診の勧奨にはまだ手がつけられないところで、市からは市民の皆
様に健康情報を発信したり、保健福祉推進員が地域で健康づくりの担い手としてご活
躍いただいているので地域においては全ての皆様が健診を受けていただくよう受診勧
奨をお願いしているというのが現在の対応となっております。

(委員)

私は老人クラブに入っているが、会員になっていけば地域の集会所等で会合を持っ
たりして、健康につながる話もあります。市全体でみると、老人クラブに入っている方が
65歳以上の方でも20%くらいしかいません。推進協議会では老人クラブに対し、ど
ういう意識を持ってもらいたいという話は無いが、せつかく老人クラブがあるので健
康づくりの推進をするよう市から勧めていただくことで、老人クラブの会員が増えれ
ばいいと思っていますが、市ではそのようなことに関わることはないのでしょうか。

(事務局)

色々なところから出前講座の要望をいただいています。長寿会からのご要望もあり、
保健師が出向いた際に健康情報の発信をしたり、健康メモのお話をしています。高齢化
社会となっている今だからこそ、介護予防という視点だけでなく、高齢者の事業もしっ
かり行っていかなければならないと考えています。長寿会への加入については積極的
にお勧めしていない状況です。

(委員)

資料の5番に実績と目標値があるのですが、これは北杜市の実績、北杜市の目標なの
でしょうか。

(事務局)

北杜市の実績と目標値となっております。

(委員)

実績の推移を踏まえての目標だと思いますが、9時前に寝る子どもの割合が60%台
を推移しているところが目標は88%、食事のところは主菜をとっている子どもの割
合が直近の3年間では66とか65の数字になっているが、目標とすると69と。目標
の根拠は。

(事務局)

目標値につきましては、当初H24年に模索する際に22年度のデータをとるという
中で、概ね2年ごとに、この位ずつ上昇をもっていくと目標としては、この位に近づけ
るのではないかということと、健康日本一と健やか親子21等の色々な目標の数値か
ら勘案しながら定めています。ただ、こうあってほしいという数字を計上していると

ころもあります。たとえば、指標の朝食を毎日食べる子どもの割合につきましては、すべてのお子さんが朝食を食べてほしいという思いがありますので、全てのお子さんに目標値を置いてがんばっていきたいと思うところから、目標値を定めているところです。

(委員)

目標値はとても大切だと思うのですが、中間評価をしたときに目標値を達成していたときには、県とか国のものに変えるとか見直しというのは行っているのでしょうか。

(事務局)

中間評価を実施したときに目標を大きく達成としたところがありませんので、今現在ないという状況です。

(委員)

国や県の目標値を下回っているものは何があるのでしょうか。

(事務局)

今の時点では、国や県の目標値を下回っているということが把握できておりません。この部分が下回っているということが申し上げられないところでありますので、次は答えできるようにしておきたいと思います。

(委員)

北杜市は施設内全面禁煙ですか。禁煙で無いとしたら今後どうするのか。

(事務局)

市役所の敷地内については、喫煙場所を設けているような段階になっています。市のほうでは安全衛生管理委員会というものがあまして、保健師が衛生管理者として出席しておりますので、健康管理ということを含め敷地内全面禁煙というところの提案をしていきたいと思います。

(委員)

3ページに血圧の高い人の割合というのが書いてありまして、目標値が33%とありますが、男性は実績が47.7%ということで、男性の半分位の人は血圧の高い人ということになるのですが、そういう見方でよろしいのでしょうか。

(事務局)

はい、そのとおりです。

(委員)

血圧の高い人が多いですね。

(議長)

血圧の基準というものが何年かに1回変わるのですよ。そうすると、たとえば去年は同じ数字で何も言われなかったのに、今年は高いといわれてしまうという現象があります。皆さんも血圧を測って分かるように、10回測れば10回違うのです。安静にして測るという。昔は寝て測ったのに、今は椅子に座ってテーブルで測るということにな

って、2回測って2回の平均をとるということになっていますが、最近健康診断でも131からもう高いですと言われて、130だとぎりぎりセーフということで、年々厳しくなっているのです。測ったときの様子によっては、今年健康診断では白州町は6月6日にやった健康診断は雨で寒かったらしいのですが、軒並み血圧が高いと言われていました。お天気の様子でも変わるので、数字には影響が多少出てくるかもしれません。

—— 議事終了 ——

8. 閉会

—— 午後5時00分閉会 ——

会議録署名録委員 氏名

氏名